

イベントカレンダー

4月	10	金	季節の植物観察ガイド①
	11	土	木や竹、木の実を使った工作
	12	日	春の昆虫観察会
	25	土	木や竹、木の実を使った工作
5月	26	日	新緑の観察会
	8	金	季節の植物観察ガイド②
	9	土	野鳥観察会 - 鳥のさえずり -
	9	土	木や竹、木の実を使った工作
	10	日	★茶葉新芽の観察会
	23	土	木や竹、木の実を使った工作
5月	24	日	樹に咲く花の観察会
	31	日	チョウの観察会



★印は要事前申込です。

水曜休館。ただし、4月は無休。
開館時間は午前10時～午後4時まで。

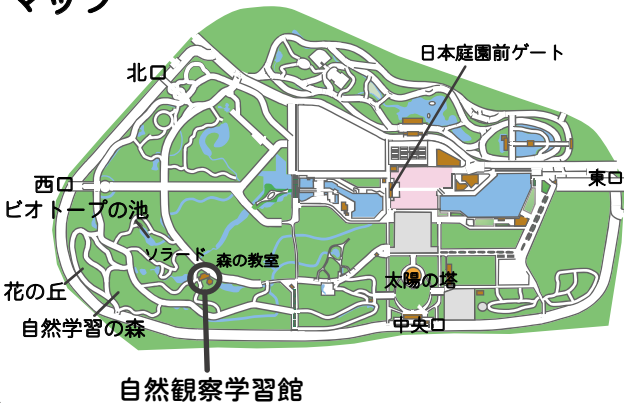
○行事の詳細、参加の方法などは自然観察学習館までお問い合わせください。

○学校などの団体対象の理科、生活科、総合学習などの教育活動支援も行っております。

館内展示

春の自然展	開催中～4/6(月)	園内で見られる春の植物や昆虫などを紹介
野鳥展	4/8(水)～5/18(月)	園内で見られる繁殖期の野鳥や羽根を紹介
パネル展示 森再生への取り組み	開催中～5/18(月)	「自立した森」再生の取り組みについて展示
写真で見る昆虫たち	5/19(火)～6/22(月)	園内で見られる昆虫の写真を展示、紹介

アクセスマップ



～編集後記～

桜がきれいなこの季節。でも園内には他にも魅力的な生き物がたくさんいます。ぜひ園内を散策して、たくさんの春を見つけてみてくださいね。

カワセミだより Web版

万博公園TOP > 自然観察学習館 > 広報誌「カワセミだより」
<http://www.expo70.or.jp/cause/nature/observation/#caption4>

2015.4.01

4月号

NO.109

カワセミだより



〈発行〉自然観察学習館 大阪府吹田市千里万博公園1-1 TEL:06-6877-6923

カワセミだよりでは、園内で出会える植物・昆虫・鳥などの自然のミニ知識を紹介しています。



草原を舞う黄色いアゲハ

キアゲハ (アゲハチョウ科)

園内にはアゲハのそっくりさん、キアゲハがいるけれど、みんな見たことがあるかな？もし草原でアゲハのようなチョウをみかけたら、キアゲハの可能性もあるよ。よく観察してみよう。

前翅をよく見よう

キアゲハとアゲハ、どこが違うでしょう？答えは下のイラストに隠されています。色だけで見分けようとすると難しいのですが、前翅の付け根の模様をみると、明らかに違っています。

セリを探そう

キアゲハの幼虫はセリが大好き。園内では、万葉の里などに生えていますが、運がよければ産卵のためにやってきた成虫と出会えるかもしれません。

キアゲハ

約7cm

黒い

黒色

黄色

アゲハ

スジがある

アゲハについては「かわせみだより97号」に載っているよ。

- 年に数回発生。
- 主に草原で見られる。

キアゲハ (終齢幼虫)

セリ

ちなみにアゲハの幼虫はミカン類の葉を食べますが、セリは食べません。

幼虫が現れるのはだいたい5月以降。

ゆき たま みたいな はな ぼう が かわいらしい

オオデマリ

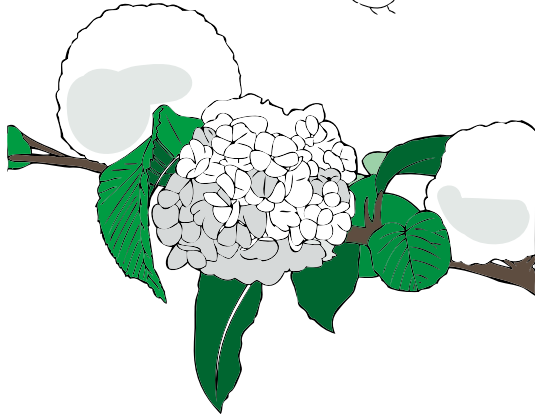
オオデマリは、スイカズラ科の落葉広葉低木です。樹高は2～6メートルで樹形は根元から枝分かれます。花が咲く4～5月頃には雪のように白い花が見られます。

園内では紅葉溪付近で見られるよ！



新緑の季節に咲く花

オオデマリは球状に密集した白い花を咲かせます。その姿は、さながら雪のボールです。英名のスノーボールもこの花姿が由来です。



似ている植物

花の咲き方や雰囲気がどことなくアジサイに似ています。アジサイはアジサイ科でオオデマリとは違う科ですが、どちらの花も雄しべと雌しべが退化した装飾花が見られます。

葉を触ってみよう

この樹の葉は、丸に近い卵形で縁にギザギザがあります。葉脈の部分へこんでいるので表面にくっきりとした凹凸ができます。秋に紅葉して冬は葉が落ちます。

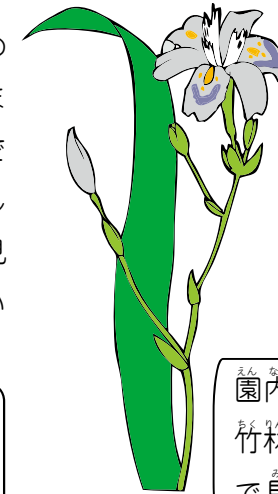
しん び て き う つ く 神秘的な美しさ

シャガ

シャガは、4月～6月に花が見られる草丈20～50センチ、アヤメ科の常緑多年草です。花の咲いていない時期もすらっとした葉姿が美しく、庭園や生け垣の下草に利用されます。

花は短命だけど…

シャガは分枝した花茎の先に淡紫色の花を咲かせます。短命ですぐにしぼんでしまいますが、次々と新しい花を咲かせるので花を見ることができる期間は長いのです。



名前の由来

葉が同じアヤメ科のヒオウギに似ていることから、間違えられて、ヒオウギの中国名『射干』から現在の名前がついたといわれています。

薄暗い林の中でこの花を見ると花色が浮き立つような美しさできれいだよ。



園内では梅林付近の竹林や渡りの沼付近で見られるよ！



育ちやすい場所

半日陰を好み、常緑樹の下や建物の北側など普通は草花が育ちにくい場所でも比較的よく育ちます。



もっと自然

このコーナーでは自然を楽しむための色々な工夫や方法をお伝えしています。

鳥の歩き方

みなさんは鳥の歩く姿を観察したことがありますか？よく見ていると、歩き方には2種類あることに気付くかと思えます。ひとつは「ウォーキング」という、左右の足を交互に前に出す方法。もうひとつは「ホッピング」という、両足を揃えてピョンピョンと跳ねる方法です。歩き方は種類によって異なっており、例えばハトの仲間はウォーキング、スズメはホッピングを使います。ではカラスは？答えは園内で観察してみてくださいね。

ウォーキングとホッピングの両方を使う鳥もいるよ。

